

あいとよ協会だより



Photo: 御嶽山と木曾馬(2024.10.21 令和6年度愛知用水・水のふるさと探訪ツアーより)



新年のご挨拶……………2	農業用水機場の点検に関する現地講習会…4
あいちの農業用水展……………3	ダム検定(羽布ダム編)……………5
豊川用水上下流交流事業……………3	見る、読む、語る 愛知用水……………5
愛知用水・水のふるさと探訪ツアー…4	木曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率…6
刈払機の点検・整備講習会……………4	東海地方の天気……………8



謹賀新年



理事長 勝 又 久 幸

令和6年が幕を閉じ、新たな年、令和7年となりました。

皆様方には、平素より当協会の業務運営に格別の御理解を賜っておりますことに、まずもって厚くお礼を申し上げます。

さてここで、今年の令和6年を振り返りますと、1月1日に石川県能登地域において、最大震度7を観測した「能登半島地震」の発生が思い浮かびます。この地震により、多くの尊い人命が失われたことに加え、多くの方々が仮設住宅での生活を余儀なくされました。

また、被害は電気、ガス、上下水道、道路、鉄道など多岐に渡り、経済活動にも多大な支障が生じました。

この能登地域の大ピンチに、住民の方々のもとより、多くの自衛隊員、愛知県をはじめ近隣の行政職員、建設会社の方々、そして多くのボランティアの皆さんが一日も早く能登の復旧、復興を果たすべく、立ち上がっております。

ニュースなどで、厳しい被災地で戦っておられる方々の情報に触れるたびに、頭が下がる思いであります。

しかし、こうした懸命の復旧作業に、まさに冷水を浴びせるかのごとく、昨年9月21日から22日にかけて、記録的な豪雨が能登半島地域を襲い、被害はさらに拡大しました。

自宅付近で地震被害の片付けに追われていた高齢の方が、豪雨によりさらに被害を受け、「もうどうすればよいのか・・・」と元気なくつぶやかれた、との報道がありました。

これが「複合災害」なのです。

複合災害とは、複数の災害が短期間に発生する現象の事で、最近な例では東日本大震災は、巨大地震の後に津波が襲って来た、複合災害であるとのことです。

今回は、この複合災害に対し、心強い応援が現れました。

まずは、石川県出身の「大関 大の里関」と

「日本相撲協会」です。

昨年の石川県での秋巡業には、大関に昇進したばかりの大の里関が凱旋し、詰めかけた4,600人のファンに、大関ならぬ横綱級の勇気と元気をプレゼントしたとのことです。

また、日本相撲協会は、被災地支援の勧進相撲を開催し、収益などを全額石川県に寄付したとのことです。

さらに海の向こうでは、3回目となる大リーグのMVPを受賞した大谷翔平選手が、能登半島地震の被災地を支援するため、所属球団のドジャーズとともに、100万ドルの寄付を行い、また大谷選手は、個人として寄付を継続されるとのことです。

これは「複合災害」に対する、大の里関と、大谷選手によるまさに「複合応援」ではないでしょうか。

さて複合災害についてです。県民の皆様には「安全な水」をお届けするお手伝いをさせて頂いている当協会としましては、この自然災害の多い日本列島において、どのような災害がいつ、どこで発生するのかを正確に予測することは困難です。ましてや複合災害においては言うまでもありません。また、毎回「複合応援」が期待できるものでもありません。

しかし、予測に基づき事前に準備することは困難であっても、他県などの過去の事例を参考にし、複合災害に備える事はできます。

そこで、これを契機に当協会の職員を他県に派遣し、過去の複合災害の被害やその対処方法などについて、災害対策を勉強したいと思っております。こうしてそのような決心をしたところで、末尾になりましたが・・・

令和7年 明けましておめでとうございます。

旧年中は皆様にご大変お世話になり、ありがとうございました。

本年は、穏やかな一年であることを心から祈っております。

あいちの農業用水展

令和6年8月1日(木)~7日(水)

愛知県では、先人の努力の積み重ねにより守り育まれてきた「農業用水」を中心に、「水」の重要性について広く県民の皆様の関心と理解を深めることを目的に、1991年から「水の週間」(毎年8月1日から7日まで)の関連行事として「あいちの農業用水展」を開催しています。

本年度は、イオンモール Nagoya Noritake Garden (名古屋市西区則武新町)において開催し、県内の大規模農業用水の紹介や農業水利施設の役割などに関するパネル展示等を行いました。



場 所：イオンモール Nagoya Noritake Garden
8/1~6日：パネル展示
8/7日：参加型イベント

内 容：《パネル展》
県内の大規模農業用水、農業水利施設の役割などの紹介
《参加型イベント》8月7日(水曜日)
・用水いきものカード釣り、
オリジナル缶バッジづくり
・クイズコーナー

共 催：愛知県、水土里ネット愛知、
公益財団法人愛知・豊川用水振興協会、
愛知県農業土木測量設計技術研究会

豊川用水上下流交流事業

令和6年8月2日(金)

豊川用水の受益地である愛知県豊橋市立下条小学校の児童・保護者及び先生の15人を対象に、水源地域にはどんな施設があるのか知ってもらうため、豊川総合用水土地改良区との共催で交流事業を実施しました。

午前には水資源機構の大島ダムを見学しました。機構職員からの概要説明の後、堤体を階段で下り、途中で堤体内の監査廊を見学、その後、小水力発電室を見学しました。昼食は、寒狭川広見ヤナで鮎をつかみ取りし、その鮎を塩焼き、フライにいただきました。

午後は水資源機構の大野頭首工を見学しま

した。概要説明の後、昇降階段をのぼりゲート上屋からの絶景を眺め、最後に魚道ゲート室を見学しました。



**愛知用水・
水のふるさと探訪ツアー**
令和6年10月20日(日)~21日(月)

愛知県民に木曽地域の豊かな自然に親しむ機会を提供することにより、水の大切さを啓発するとともに、県民の健康づくりと水源地域の活性化に寄与することを目的として実施しています。

今回で9回目のツアーには、公募に申し込まれた22名が参加し、10月20日(日)~21日(月)の1泊2日の行程で、1日目に開田高原末川地区のウォーキング(木曽馬の里見学含む)、2日目におんたけ休暇村敷地内散策(展望台他)、清滝~二合目(御嶽古道ウォーキング)、牧尾ダム見学に行ってきました。

概要：1日目：開田高原末川地区(ウォーキング)、おんたけ休暇村(宿泊)
2日目：御嶽古道：清滝から二合目(ウォーキング)、牧尾ダム(見学)

公募：22名(公募)

主催：(公財)愛知・豊川用水振興協会、(公財)名古屋市民休暇村管理公社

後援：愛知県

協力：独立行政法人水資源機構
愛知用水総合管理所 牧尾管理所



刈払機の点検・整備講習会
令和6年9月26日(木)

今回は、矢作川利水総合管理事業に従事する23名(愛知県職員・協会職員・協会管理補助者)を対象に、受講者から好評の白井農機株式会社に講師をお願いし、刈払機械を快適に動かし作業安全を図るために取扱者が行う日常の点検・整備についての説明と実習、受講者持ち込み機械で点検の指導をして頂きました。参加者は、日常的に困っていたことや疑問が多くあったようで、活発に質疑応答がなされました。また、講師に刈払機の調整等を行って頂きました。

講習内容は、プラグの汚れ確認(焼け具合による原因説明)、エアクリーナの清掃、燃料フィルターの汚れの確認、歯車に潤滑油注入、チェーンソーの動作確認等です。最後に細川管理所にある草刈用チップソー刃研ぎの操作方法を実演して頂きました。

**農業用用水機場の
点検に関する現地講習会**
令和6年10月15日(火)・22日(火)

豊川市土地改良区が管理する三上第2揚水機場と千両(ちぎり)第3揚水機場で、当協会が派遣した音羽電機株式会社の専門技術者からポンプの日常点検の仕方や、無送水でポンプが停止した場合の対応方法などを分かりやすく説明して頂きました。参加者は地元の管理班長さんを中心に2日間で延べ27名あり、分かりやすかったとのご意見を頂いています。



三上第2揚水機場

動画を見てチャレンジ!

協会ホームページ
にアップ
しています。

ダム検定

(羽布ダム編)

全部で問題は10問だよ。

ダムと街のことを
学習しませんか。



ダムの仕組み、必要性などをより多くの方に知っていただき、興味をもってもらえるよう、ドローン動画を作成した羽布ダムに関する検定（クイズ形式）のページを構築しました。

令和6年11月13日から協会ホームページ「あいとよネット」へアップしています。

ドローン動画内から得られる情報などを基に10問のクイズを作成しています。

動画を見て、「ダム検定」にチャレンジしてみてください。

協会ホームページ
にアップ
しています。

見る、読む、語る 愛知用水

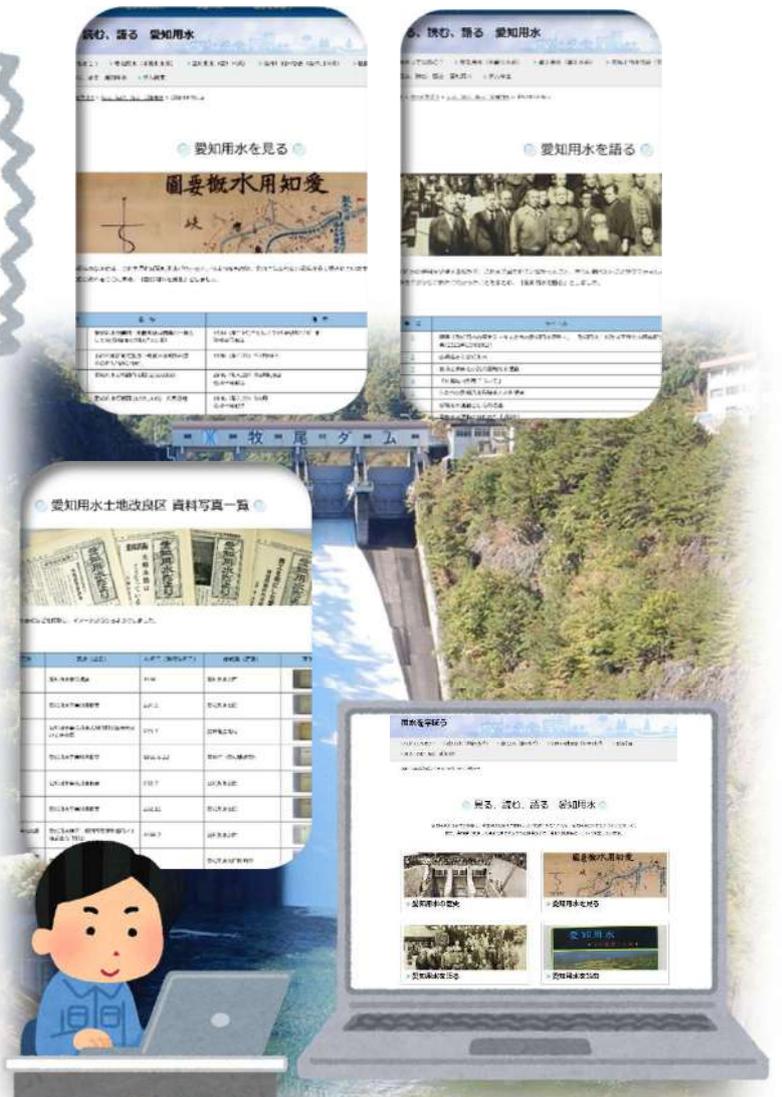
愛知用水に関する資料をとりまとめました。

愛知用水 60周年を契機に愛知用水の歴史や役割、重要性を長く後世に伝える貴重な文献等について、整理取りまとめを行いました。これらの資料を広く皆様に見ていただけるよう「見る、読む、語る 愛知用水」として当協会ホームページにアップしました。

貴重な資料や新たに分かったことなども掲載していますので、ぜひ一度ご覧ください。

掲載内容

- 1.愛知用水の歴史
- 2.愛知用水を見る（貴重な資料）
- 3.愛知用水を読む（主な刊行物）
- 4.愛知用水を語る（新たに見えてきたこと）
- 5.愛知用水に関する資料目録・写真



木曾川・豊川・矢作川

水系のダム貯水率

(令和6年)

令和6年12月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、
ご覧下さい。

★ダム貯水量曲線[毎日更新]

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報)[月1回更新]

「あいとよネット」で検索 (<https://www.aitoyo.or.jp/>)

木曾川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R6.12.31

水 源	利水容量 (千m ³)	貯 水 量 (千m ³)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曾川水系					
牧尾ダム	68,000	50,532	74.3	69.1	+ 5.2
阿木川ダム	22,000	20,348	92.5	87.0	+ 5.5
味噌川ダム	31,000	30,440	98.2	95.2	+ 3.0
岩屋ダム	61,900	60,771	98.2	94.7	+ 3.5
豊川水系					
宇連ダム	28,420	22,502	79.2	63.8	+ 15.4
豊川用水全体	51,820	42,485	82.0	76.8	+ 5.2
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	22,400	34.5	45.1	△ 10.7
羽布ダム	18,461	17,391	94.2	70.2	+ 24.0

注) 貯水率は、当日の24時(木曾川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 50,532 千m³

R6.12.31



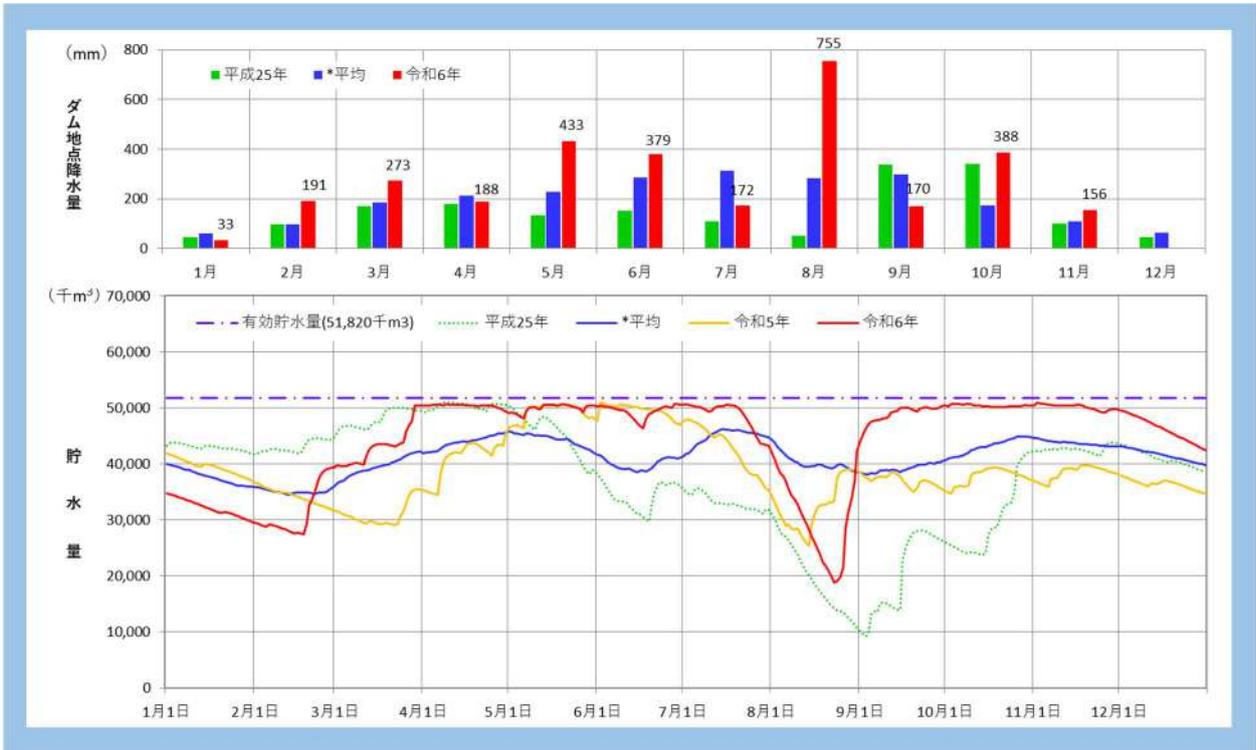
* 平均: 昭和37年1月から令和5年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

貯水量 42,485 千m³

R6.12.31

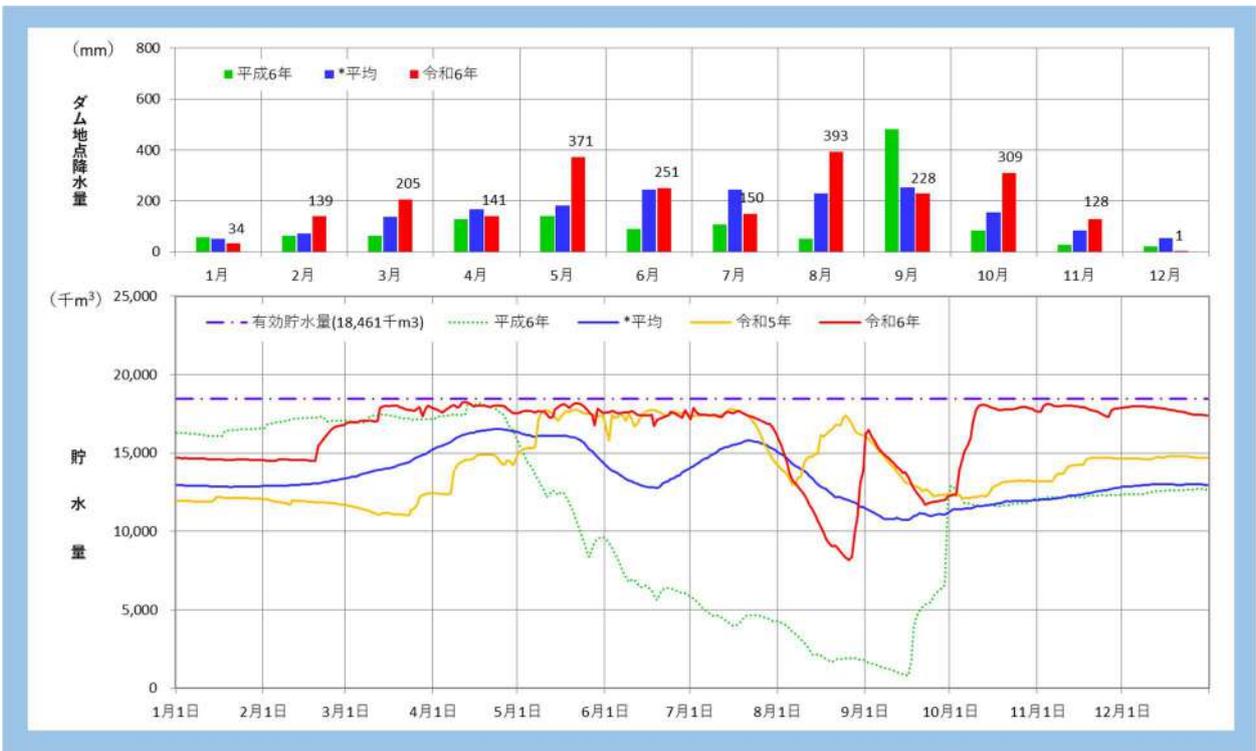


* 平均: 平成 14 年 4 月から令和 5 年 12 月 (雨量は昭和 43 年 4 月から令和 5 年 12 月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部 URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 17,391 千m³

R6.12.31



* 平均: 昭和 39 年 1 月から令和 5 年 12 月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

